

地域管理経営計画の概要

紀北森林計画区

1 森林計画区の概況

国有林野面積は2,862haであり、和歌山県北東部の高野町を中心に比較的大きな団地があり、和泉山脈にも小面積の団地が点在しています。



森林計画区内の森林面積に占める国有林野の割合は4%です。これらのうち62%は水源かん養保安林として指定されています。

国有林野の人工林率は82%で、この森林蓄積の約7割が10齢級以上と利用期を迎えていることから、公益的機能の高度発揮を図りつつ、木材の安定供給に努めることとしています。

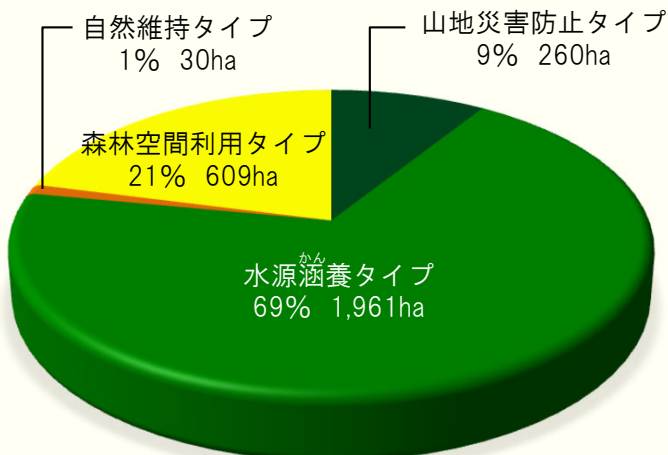
また、高野山国有林（高野町）の全域が「高野龍神国定公園」に指定されており、保健休養の場として利用されています。

森林計画区内における森林面積の割合

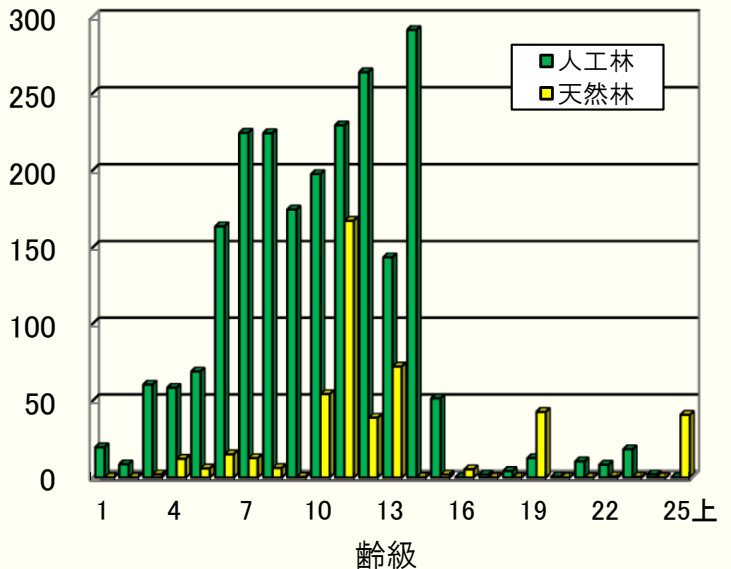


機能類型の割合

国有林野面積2,862ha



面積(ha) 齢級別面積



注1 各データは令和3年現在。

注2 四捨五入等により内訳と合計が合わない場合がある。

注3 齢級とは、5年をひとくりにし、林齢1～5年生を1齢級、6～10年生を2齢級、以下、3齢級、4齢級と続く。

2 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

(1) 主要事業量

森林の有する公益的機能を持続的に発揮させるため、536ha（7.1万 m^3 ）の間伐を実施し、間伐材の有効利用に努めます。

また、82ha（3.4万 m^3 ）の主伐を実施します。

事業区分		新計画	現計画
伐採総量	主伐	82ha（34,417 m^3 ）	117ha（53,490 m^3 ）
	間伐	536ha（70,768 m^3 ）	573ha（64,820 m^3 ）
更新総量	人工造林	182.04ha	135.00ha
	天然更新	6.48ha	6.48ha
保育総量	下刈	571.24ha	405.00ha
	除伐	29.18ha	60.35ha
林道事業	開設	—	3,930m
	改良	90m	150m
治山事業	保全施設	3箇所	10箇所
	保安林の整備	52.28ha	31.38ha

注1 主伐とは、利用期に達した樹木を伐採し収穫すること。間伐と異なり伐採した後に更新を行う。

2 間伐とは、育てようとする樹木どうしの競争を軽減するため、混み具合に応じて一部の樹木を伐採すること。

3 更新とは、伐採等により樹木がなくなった箇所において、植林を行うことや自然力の活用等により森林の世代が替わること。

4 除伐とは、育てようとする樹木の生長を妨げる他の樹木を刈り払う作業。通常、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。

(2) 世界文化遺産貢献の森林

紀伊山地には三つの霊場とそれらを結ぶ「参詣道」が形成され、平成16年7月に世界文化遺産に登録されています。近畿中国森林管理局では、世界文化遺産が所在する地域の国有林野を一定のまとまりで「世界文化遺産貢献の森林」に設定し、文化財の修復等に必要木材や樹皮等の供給、景観の保全などの期待に応じています。

本計画区では、高野山国有林（高野町）に世界文化遺産貢献の森林を設定し、檜皮の供給や原皮師の養成の場、木造文化財の修復用材を備蓄・供給する場等として整備を行い、森林の重要性や森林と文化財のかかわり等を普及する象徴的・総合的な拠点となるよう取り組みます。

【採取した檜皮】



高野山国有林（高野町）

【参詣道（町石道）周辺の国有林野】



高野山国有林（高野町）

名称	国有林 (市町村)	面積 (ha)	設定ゾーン
世界文化遺産貢献の森林 (紀伊山地の霊場と参詣道周辺の国有林)	高野山 (高野町)	79.42	ひわだ もり 檜皮の森林ゾーン、文化財用材の森林ゾーン 風致の保全ゾーン、森林と文化財の学びゾーン

3 国有林野の維持及び保存に関する事項

ニホンジカ等の被害対策

本計画区では、ニホンジカの生息密度が高く、植栽木や下層植生への食害が発生していることから、防護柵や幼齢木保護管の設置等の被害対策を行うとともに、自治体等と連携して、わな捕獲等を行います。

【植栽箇所を設置した防護柵】



高野山国有林（高野町）

【くくり罠で捕獲したニホンジカ】



高野山国有林（高野町）

4 林産物の供給に関する事項

木材の安定的な取引関係の確立に関する事項

列状間伐、路網、高性能林業機械を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進します。また、伐採・搬出した木材を製材工場等の需要者に直接販売する「国有林材の安定供給システム販売」を推進することにより、地域における計画的かつ安定的な木材供給体制の構築に努めます。

【プロセッサによる造材】



高野山国有林（高野町）

【列状間伐実施箇所】



高野山国有林（高野町）

5 国民の参加による森林の整備に関する事項

森林の整備・保全等への国民参加

伝統文化等の継承に貢献する森林づくり活動^{もり}や企業による社会貢献活動等のフィールドを提供し、国民参加の森林づくりを推進します。本計画区では、「木の文化を支える森」と「社会貢献の森」を各1か所設定しています。

【社会貢献の森での整備活動】



高野山国有林（高野町）

名称	箇所数	面積 (ha)	国有林 (市町村)	活動内容
木の文化を支える森	1	1.51	高野山 (高野町)	伝統文化の継承に必要なヒノキ、コウヤマキ等の多様な樹種を育成
社会貢献の森	1	1.03	高野山 (高野町)	下草刈りやゴミ拾い等の整備活動